



学校だより

くきのうみ

No.8 令和7年6月16日

北九州市立くきのうみ小学校

校長 三原 達也

Tel.(093)761-2674

学校教育目標 『思いやりの心を持ち、かしこく、たくましい子どもの育成』【にこにこ いきいき もりもり】

今年度の合言葉 「“あたりまえ”を当たり前にしよう！ みんなが笑顔 くきのうみ」

水泳学習&体力テスト

○水泳学習：6月の月曜日と木曜日に、若松体育館室内プールを使用して、各学年での水泳学習を行っています。昨年度の校舎移転以降水泳学習の際には若松体育館まで、交通安全に十分気を付けながら通っています。梅雨で雨の多い時期ですが、室内プールのため天候に左右されず、予定通りに温水で実施できています。子どもたちは「頭まで水に入れた！」「クロールの息つぎに挑戦しています」と意欲的です。各学年3～4回の水泳学習、安全を最優先にしながら、毎回の学習に取り組んでいます。



○体力テスト：「握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン・立ち幅とび・ソフトボール投げ」の7種目を全学年で測定しています。本校では、種目等によって、きょうだい学年（1年と6年、2年と4年、3年と5年）が手伝ったり、応援し合ったりして取り組んでいます。一人一人が、自分の記録向上に向けてがんばる姿やきょうだい学年で仲よく測定する姿が見られています。

毎年、高塔山での「若松あじさい祭り」において、あじさいの里親（水やりなどのお世話）に取り組んでいる小学校（くきのうみ小・若松中央小さん・深町小さん）へ感謝状が贈呈されています。

本校では、3年生が里親の役目を続けています。昨年度の里親に対する感謝状を4年生7名の子どもたちが参加して、受け取ってきました。この感謝状は、正面玄関に掲示しています。

特に4年生は、昨年度の総合的な学習の時間に『あじさいでつなごう！くきのうみ小学校』という学習で、旧修多羅小敷地からあじさいを移植する学習にも取り組みました。現校舎の正門横に移植されたあじさいは元気に育っています。こうした学習や取組を今年度の3年生も引き継いでいく予定です。



◇ 今年の梅雨入りは、6月8日でした。しばらくの間は、大雨や長雨への注意が必要です。子どもたちには、登下校中の安全や雨の日の過ごし方、傘の持ち方などについて指導を続けています。

6/10 の tetoru 配信でもお伝えしましたが、今後の気象状況や学校からの知らせ(tetoru)には、十分ご留意ください。

『あいさつ運動』がんばっています！

今年度も、笑顔いっぱい くきのうみ企画委員会の5・6年生が、『あいさつ運動』に取り組んでいます。担当の子どもたちが、毎週水曜日の朝、下足室前でのぼり旗をもって笑顔で活動をしています。6月は「相手の目を見て、あいさつができた」人にシールを渡しています。

こうした取組を通して、ますます笑顔とあいさつがいっぱいのくきのうみ小学校になることを願っています。

